



2023年5月25日

各位

会社名 株式会社テリロジーホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 阿部 昭彦  
(コード番号 5133 東証スタンダード市場)  
問合せ先  
役職・氏名 執行役員グループ経営本部長 廣谷 慎吾  
電 話 03-3237-3437

(訂正・数値データ訂正)  
「2023年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

2023年5月15日に公表いたしました「2023年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載漏れ及び記載内容の一部訂正すべき事項がございますので、下記のとおり訂正いたします。

また、数値データ(XBRL)にも訂正が生じますので、訂正後の数値データも送信いたします。

記

1. 記載漏れ

サマリー情報に3ページ目を追記し記載欄を設けて、資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳を記載すべきところ、記載の漏れがありましたため、下記のとおり追記いたします。

資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳

2023年3月期の配当のうち、資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳は以下のとおりです。

基準日	期末	合計
1株当たり配当金	5円00銭	5円00銭
配当金総額	81百万円	81百万円

(注) 純資産減少割合 0.039 (小数点以下第3位未満切り上げ)

2. 訂正の理由

「2023年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の公表後に、決算調整で処理しました売掛金と前受金、買掛金と前渡金のそれぞれ相殺処理について、過大に相殺していることが判明したため、サマリー情報、経営成績等の概況、連結貸借対照表及び連結キャッシュ・フロー計算書の一部を訂正いたします。

3. 訂正内容

訂正箇所には下線を付して表示しております。

<サマリー情報1ページ>

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日~2023年3月31日)
- (2) 連結財政状態

【訂正前】

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	5,921	2,445	40.6	147.46
2022年3月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 2023年3月期 2,404百万円 2022年3月期 1百万円

(注) 当社は2022年11月1日に単独株式移転により設立されたため、前年実績は記載しておりません。

【訂正後】

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	6,144	2,445	39.1	147.46
2022年3月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 2023年3月期 2,404百万円 2022年3月期 1百万円

(注) 当社は2022年11月1日に単独株式移転により設立されたため、前年実績は記載しておりません。

<サマリー情報1ページ>

2. 配当の状況

【訂正前】

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	—	—	—	—	—	—	—
2023年3月期	—	—	—	5.00	5.00	81	178.4	3.4
2024年3月期 (予想)	—	0.00	—	5.00	5.00		49.4	

【訂正後】

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	—	—	—	—	—	—	—
2023年3月期	—	—	—	5.00	5.00	81	178.4	3.4
2024年3月期 (予想)	—	0.00	—	5.00	5.00		49.4	

(注) 2023年3月期の配当原資には、資本剰余金が含まれています。詳細は、後述の「資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳」をご覧ください。

<添付資料3ページ>

1. 経営成績等の概要

(2) 当期の財政状態の概要

【訂正前】

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は4,846百万円となり、前連結会計年度末に比べ25百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が231百万円増加、受取手形、売掛金及び契約資産が170百万円減少したこと等によるものであります。固定資産は1,075百万円となり、前連結会計年度末に比べ44百万円減少いたしました。これは主に無形固定資産が44百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は3,103百万円となり、前連結会計年度末に比べ168百万円減少いたしました。これは主に買掛金が109百万円減少したこと等によるものであります。固定負債は373百万円となり、前連結会計年度末に比べ93百万円増加しました。これは主に長期借入金が106百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は2,445百万円となり、前連結会計年度末に比べ5百万円増加いたしました。これは主に自己株式の取得等によるものであります。

この結果、自己資本比率は40.6%となりました。

## 【訂正後】

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は5,068百万円となり、前連結会計年度末に比べ196百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が231百万円増加、受取手形、売掛金及び契約資産が39百万円減少したこと等によるものであります。固定資産は1,075百万円となり、前連結会計年度末に比べ44百万円減少いたしました。これは主に無形固定資産が44百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は3,325百万円となり、前連結会計年度末に比べ53百万円増加いたしました。これは主に買掛金が16百万円減少したこと等によるものであります。固定負債は373百万円となり、前連結会計年度末に比べ93百万円増加しました。これは主に長期借入金が106百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は2,445百万円となり、前連結会計年度末に比べ5百万円増加いたしました。これは主に自己株式の取得等によるものであります。

この結果、自己資本比率は39.1%となりました。

## <添付資料3 ページ>

### 1. 経営成績等の概要

#### (3) 当期のキャッシュ・フローの概要

##### 【訂正前】

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ431百万円増加し、2,298百万円となりました。当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は287百万円（前年同期は414百万円の獲得）となりました。これは主に前受金の減少額226百万円、減価償却費131百万円、税金等調整前当期純利益117百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は34百万円（前年同期は243百万円の使用）となりました。これは主に定期預金の預入による支出90百万円、無形固定資産取得による支出84百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は112百万円（前年同期は428百万円の使用）となりました。これは主に長期借入れによる収入300百万円、自己株式取得による支出299百万円、新株株式による収入203百万円等によるものであります。

##### 【訂正後】

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ431百万円増加し、2,298百万円となりました。当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれら

の要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は287百万円(前年同期は414百万円の獲得)となりました。これは主に前受金の減少額96百万円、減価償却費131百万円、税金等調整前当期純利益117百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は34百万円(前年同期は243百万円の使用)となりました。これは主に定期預金の預入による支出90百万円、無形固定資産取得による支出84百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は112百万円(前年同期は428百万円の使用)となりました。これは主に長期借入れによる収入300百万円、自己株式取得による支出299百万円、新株株式による収入203百万円等によるものであります。

<添付資料6ページ>

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

【訂正前】

(単位：千円)

当連結会計年度 (2023年3月31日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	2,391,432
受取手形、売掛金及び契約資産	668,773
棚卸資産	111,656
前渡金	1,489,548
その他	186,030
貸倒引当金	△1,278
流動資産合計	<u>4,846,163</u>
固定資産	
有形固定資産	
建物	76,591
減価償却累計額	△49,367
建物(純額)	27,223
工具、器具及び備品	591,541
減価償却累計額	△426,297
工具、器具及び備品(純額)	165,243
リース資産	6,581
減価償却累計額	△4,936
リース資産(純額)	1,645
有形固定資産合計	<u>194,112</u>
無形固定資産	
のれん	286,846
ソフトウェア	145,243
その他	1,936
無形固定資産合計	<u>434,026</u>
投資その他の資産	
投資有価証券	157,316
敷金及び保証金	99,050
会員権	41,828
繰延税金資産	111,081
その他	40,976
貸倒引当金	△2,994

投資その他の資産合計	447,258
固定資産合計	1,075,397
資産合計	5,921,560

(単位：千円)

当連結会計年度 (2023年3月31日)	
負債の部	
流動負債	
買掛金	64,911
1年内返済予定の長期借入金	93,072
未払金	165,805
未払費用	40,414
前受金	2,522,789
賞与引当金	98,023
未払法人税等	16,770
その他	101,252
流動負債合計	3,103,039
固定負債	
長期借入金	327,359
資産除去債務	11,400
長期未払金	34,304
固定負債合計	373,063
負債合計	3,476,103
純資産の部	
株主資本	
資本金	450,000
資本剰余金	1,670,878
利益剰余金	567,461
自己株式	△299,982
株主資本合計	2,388,356
その他の包括利益累計額	
繰延ヘッジ損益	16,185
その他の包括利益累計額合計	16,185
新株予約権	11,864
非支配株主持分	29,050
純資産合計	2,445,457
負債純資産合計	5,921,560

【訂正後】

(単位：千円)

当連結会計年度 (2023年3月31日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	2,391,432
受取手形、売掛金及び契約資産	798,639
棚卸資産	111,656
前渡金	1,582,187
その他	186,030
貸倒引当金	△1,278
流動資産合計	5,068,668
固定資産	
有形固定資産	
建物	76,591
減価償却累計額	△49,367
建物（純額）	27,223
工具、器具及び備品	591,541

減価償却累計額	△426,297
工具、器具及び備品（純額）	165,243
リース資産	6,581
減価償却累計額	△4,936
リース資産（純額）	1,645
有形固定資産合計	194,112
無形固定資産	
のれん	286,846
ソフトウェア	145,243
その他	1,936
無形固定資産合計	434,026
投資その他の資産	
投資有価証券	157,316
敷金及び保証金	99,050
会員権	41,828
繰延税金資産	111,081
その他	40,976
貸倒引当金	△2,994
投資その他の資産合計	447,258
固定資産合計	1,075,397
資産合計	6,144,065

（単位：千円）

	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部	
流動負債	
買掛金	157,551
1年内返済予定の長期借入金	93,072
未払金	165,805
未払費用	40,414
前受金	2,652,655
賞与引当金	98,023
未払法人税等	16,770
その他	101,252
流動負債合計	3,325,545
固定負債	
長期借入金	327,359
資産除去債務	11,400
長期未払金	34,304
固定負債合計	373,063
負債合計	3,698,608
純資産の部	
株主資本	
資本金	450,000
資本剰余金	1,670,878
利益剰余金	567,461
自己株式	△299,982
株主資本合計	2,388,356
その他の包括利益累計額	
繰延ヘッジ損益	16,185
その他の包括利益累計額合計	16,185
新株予約権	11,864
非支配株主持分	29,050
純資産合計	2,445,457
負債純資産合計	6,144,065

<添付資料 11 ページ>

3. 連結財務諸表及び主な注記  
 (4) 連結キャッシュ・フロー計算書  
 【訂正前】

(単位：千円)

	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前当期純利益	117,516
減価償却費	131,441
のれん償却額	48,124
賞与引当金の増減額 (△は減少)	44,341
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	343
受取利息及び受取配当金	△12
支払利息	963
売上債権の増減額 (△は増加)	170,073
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△39,270
仕入債務の増減額 (△は減少)	△109,162
前受金の増減額 (△は減少)	△226,113
前渡金の増減額 (△は増加)	120,185
その他	54,036
小計	312,467
利息及び配当金の受取額	17
助成金の受取額	4,235
利息の支払額	△967
法人税等の支払額	△33,633
法人税等の還付額	5,303
営業活動によるキャッシュ・フロー	287,423
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の預入による支出	△90,000
定期預金の払戻による収入	290,000
有形固定資産の取得による支出	△70,367
無形固定資産の取得による支出	△84,080
投資有価証券の取得による支出	△0
会員権の売却による収入	8,850
敷金及び保証金の回収による収入	330
敷金及び保証金の差入による支出	△22,186
保険積立金の解約による収入	2,234
投資活動によるキャッシュ・フロー	34,779
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
長期借入れによる収入	300,000
長期借入金の返済による支出	△138,072
リース債務の返済による支出	△4,868
配当金の支払額	△113,070
自己株式の取得による支出	△299,982
株式の発行による収入	203,657
新株予約権の行使による自己株式の処分による収入	14
自己株式の処分による収入	164,358
財務活動によるキャッシュ・フロー	112,035
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,480
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	431,758
現金及び現金同等物の期首残高	1,867,073
現金及び現金同等物の期末残高	2,298,832

## 【訂正後】

(単位：千円)

	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前当期純利益	117,516
減価償却費	131,441
のれん償却額	48,124
賞与引当金の増減額 (△は減少)	44,341
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	343
受取利息及び受取配当金	△12
支払利息	963
売上債権の増減額 (△は増加)	40,207
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△39,270
仕入債務の増減額 (△は減少)	△16,523
前受金の増減額 (△は減少)	△96,247
前渡金の増減額 (△は増加)	27,546
その他	54,036
小計	312,467
利息及び配当金の受取額	17
助成金の受取額	4,235
利息の支払額	△967
法人税等の支払額	△33,633
法人税等の還付額	5,303
営業活動によるキャッシュ・フロー	287,423
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の預入による支出	△90,000
定期預金の払戻による収入	290,000
有形固定資産の取得による支出	△70,367
無形固定資産の取得による支出	△84,080
投資有価証券の取得による支出	△0
会員権の売却による収入	8,850
敷金及び保証金の回収による収入	330
敷金及び保証金の差入による支出	△22,186
保険積立金の解約による収入	2,234
投資活動によるキャッシュ・フロー	34,779
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
長期借入れによる収入	300,000
長期借入金の返済による支出	△138,072
リース債務の返済による支出	△4,868
配当金の支払額	△113,070
自己株式の取得による支出	△299,982
株式の発行による収入	203,657
新株予約権の行使による自己株式の処分による収入	14
自己株式の処分による収入	164,358
財務活動によるキャッシュ・フロー	112,035
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,480
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	431,758
現金及び現金同等物の期首残高	1,867,073
現金及び現金同等物の期末残高	2,298,832

以上